

会社概要

社名	株式会社 NIPPO
英文社名	NIPPO CORPORATION
設立	1934年(昭和9年) 2月
本社所在地	〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11
資本金	15,324百万円
事業内容	建設事業、アスファルト合材等の製造・販売事業、開発事業およびその他の事業
従業員数	2,063名(男性 1,710名、女性 353名)

ホームページのご案内

皆様に当社を深くご理解いただけるよう、IR情報だけでなく様々なコンテンツを掲載しております。是非、ご利用ください。



URL

NIPPO



<https://www.nippo-c.co.jp/>

取締役

代表取締役社長	吉川 芳和
代表取締役	有重 哲
代表取締役	橋本 祐司
取締役	宮崎 匡弘
取締役	沼尻 理
取締役	中田 尚行
取締役	木村 孟
取締役	上田 宗央
取締役	柏原 孝

(注) 木村孟氏、上田宗央氏および柏原孝氏は、法令に定める社外取締役です。

監査役

常勤監査役	伊東 昭一郎
常勤監査役	飯塚 直久
常勤監査役	立木 達
監査役	石田 祐幸
監査役	苫米地 邦男

(注) 立木達氏、石田祐幸氏および苫米地邦男氏は、法令に定める社外監査役です。

執行役員

執行役員社長※	吉川 芳和
執行役員副社長※	有重 哲
専務執行役員※	橋本 祐司
専務執行役員※	宮崎 匡弘
専務執行役員	三浦 真紀
常務執行役員※	沼尻 理
常務執行役員※	中田 尚行

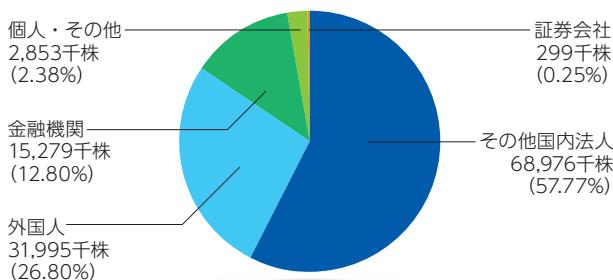
(注) ※印は取締役との兼務を示します。

執行役員	藤井 進
執行役員	高橋 恵介
執行役員	松崎 和久
執行役員	會川 聡
執行役員	日高 真吾
執行役員	和田 千弘
執行役員	下菊 和則
執行役員	松本 勝也
執行役員	大場 信秀
執行役員	南竹 嘉洋
執行役員	松 雅彦
執行役員	山縣 裕
執行役員	干山 善幸
執行役員	田口 和男
執行役員	米岡 拓彦
執行役員	井出 将哉
執行役員	高橋 誠治
執行役員	山口 秀樹
執行役員	丹 晴彦
執行役員	角田 直行

株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	119,401,836株
株主数	3,471名

所有者別株式分布



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ENEOSホールディングス株式会社	67,890	57.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	8,347	7.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,561	3.83
ゴールドマン サックス インターナショナル	3,547	2.97
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム リ ジーエーエスピーユー	1,954	1.64
ビーエヌワイエム エスエーエヌバイ ビーエヌワイエム ジーシーエム クライアント アカ운ツ エム アイエルエム エフィー	1,879	1.57
MSIP CLIENT SECURITIES	1,635	1.37
ジェイピーエムビーエル ドイツェ バンク アーゲー ロンドン コル エクイティ	1,630	1.36
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 510312	1,433	1.20
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 510311	1,298	1.09

※ 持株比率は自己株式 (316,750株) を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度
定時株主総会
毎年4月1日から翌年3月31日まで
毎年6月開催

配当金受領
株主確定日
毎年3月31日

株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 フリーダイヤル 0120-782-031

単元株式数
100株

公告方法
電子公告により当社ホームページに掲載 <https://www.nippo-c.co.jp/>
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載

配当金計算書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましては、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいておりますので、ご確認ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願い申し上げます。

株式に関するお問い合わせ

- ・届出住所等のご変更
- ・配当金の受領方法・振込先のご変更
- ・単元未満株式の買取・買増請求

口座を開設されている証券会社へ お問い合わせください。

- ・特別口座に関するご照会
- ・郵送物の発送と返戻に関するご照会
- ・支払期間経過後の配当金に関するご照会
- ・その他株式事務に関する一般的なご照会

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

までお問い合わせください。

☎ 0120-782-031
(平日午前9時~午後5時)

NIPPOの新技术 上層路盤工法「ハイリジッドベース」

上層路盤を高耐久化して道路を長寿命化

大型車の累積交通量の増大等を背景に、高速道路や主要幹線道路ではアスファルト舗装直下の「上層路盤」も劣化する現象が見受けられます。NIPPOは、表層や基層を繰り返して修繕していた従来工法に代わり、上層路盤までを修繕対象に加えた高耐久性アスファルト上層路盤工法「ハイリジッドベース」を開発しました。

高剛性アスファルト混合物を日本仕様に改良

アスファルト舗装の道路は、上から表層・基層(アスファルトの層)、上層・下層路盤(石の層)、路床(土の層)で構成されています。重量のある大型車両が長年通行することで上層路盤が損傷してしまうと、表層・基層を敷き直してもすぐに損傷してしまう問題が多々生じていました。



車輪の荷重で舗装に凹凸ができるわだち掘れ。安全な車両通行に支障が生じ、交通事故の要因になります

そこで当社は、高剛性アスファルト混合物(HiMA)を用いた上層路盤工法「ハイリジッドベース」を開発しました。世界各地で使用されているHiMAを日本の道路環境に合うように改良し、硬くて曲がりにくく、耐



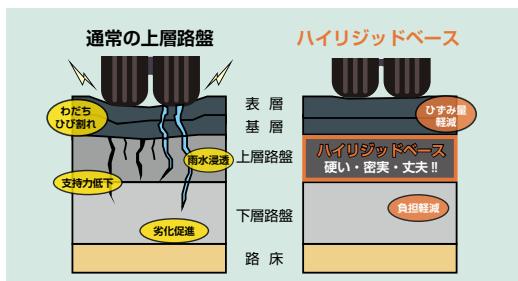
施工後の様子(上信越自動車道)

水性も高めたHIMAを使用することで、上層路盤を頑丈にしました。従来の碎石路盤やアスファルト安定処理路盤を上層路盤に適用する場合に比べ、表層・基層が車両の荷重でたわみにくくなり、ひび割れ・わだち掘れの発生や路盤への雨水浸透を抑制し、アスファルト舗装の劣化を抑えることが可能です。また、通常のアスファルト舗装の手順で施工できるのも大きな特長です。

舗装の長寿命化で道路の効率的な維持管理に貢献

この技術は、(株)高速道路総合技術研究所と共同開発しました。既に上信越自動車道(上り線)信州中野IC～小布施PA間など、各地で採用されています。

アスファルト舗装の耐久性が飛躍的に向上することで、舗装が長寿命化し、道路インフラの効率的な維持管理に役立つと期待されています。上層路盤の劣化が発生・進行している箇所や、高速道路や幹線道路など交通量が多い道路を高耐久な舗装にしたいというニーズに応えるべく、積極的な展開を図ってまいります。



この道の先に
NIPPO

<https://www.nippo-c.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

